

団体名：

(様式1-1)

一般・小規模助成 申請書

申請日： 令和 年 月 日

たるみ応援ハートブリッジ助成申請書

垂水区社会福祉協議会
会長 様

この度、下記活動を行うにあたり、たるみ応援ハートブリッジ助成を利用したいと思っておりますので、関係資料を添えてここに申請いたします。なお、当制度を利用するにあたっては、垂水区社会福祉協議会が定める「たるみ応援ハートブリッジ助成要綱」の規定をすべて了承しており、同規定を違反したことによる決定の取り消しについて異議を申し立てません。

記

1. 事業の名称

事業

2. 新規団体もしくは継続団体、事業の規模など

(※過去に本助成の採択実績がない団体は1の新規に○印)

(※申請が10万円以下の場合はBの小規模助成に○印)

(1 新規 ・ 2 継続) (A 一般助成 ・ B 小規模助成)

3. 助成金申請額 (※千円未満を切り捨てして申請してください。)

円 (申請事業の事業費総額) 円)

4. 実施の日程

令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日

5. 助成を申請するにあたって

にチェックを入れ、()内に助成名称を記入ください。

他の助成制度への申請状況	<input type="checkbox"/> 助成を受けていない
	<input type="checkbox"/> 助成を受けている ()
	<input type="checkbox"/> 申請している ()
	<input type="checkbox"/> 検討している ()
本助成金が減額採択された場合	<input type="checkbox"/> 事業規模はそのままに自己資金等で賄う
	<input type="checkbox"/> 事業規模を縮小して実施する
	<input type="checkbox"/> 申請事業を中止する
	<input type="checkbox"/> その他 ()

※申請書提出時に、別紙「申請書作成の手引きとチェックシート」により、申請に必要な書類がすべてそろっていること等をご確認ください。

団体の概要

団体名：

(様式1-2)

1) 団体の連絡先

団体	名 称			
	代表者氏名	(役職・氏名)		
	住 所	〒		
	電 話 番 号		F A X	
	ホームページ			
連絡担当者 (上記と異なる部分のみ記載してください)	担当者氏名	(役職・氏名)		
	住 所	〒		
	電 話 番 号		F A X	
	携 帯 番 号			
	E・mail			
会計担当者	氏 名			

2) 団体の情報

設立年月日	年 月 日	団体構成員	名
設立の目的			
年会費(種別等)			
主な活動実績 (スペースが足りない場合は、別紙に記載し、表彰歴があれば合わせて記載してください。)	年 月	内 容	

3) 団体の財政状況 (※ B 小規模助成の申請団体は記載不要)

令和6年度繰越額		円
令和5年度繰越額		円
繰越金がある場合理由を記載する事	=繰越金が必要な理由=	

4) 助成を受けた場合のPR方法について

本助成を受けた場合、助成事業であることをどのように周知予定ですか。

団体名：

(様式1-3)

申請事業の概要 (※この記述をもとに、事務局から審査員に説明をします)

事業名称	事業
<p>概要 (各項目の設問に沿い、数字などを示しながら具体的に記述してください)</p>	1. 団体として取り組んでいる日頃の活動
	2. 活動の中で把握した <u>垂水区</u> の地域課題
	3. 課題解決の目的 および 得られる効果 <u>目的</u> <u>効果</u>
	4. 事業の対象者 および おおよその人数 ※物品購入の場合は、具体の購入物と恩恵を受ける人や人数を記載 <u>対象者</u> <u>人数</u>
	5. 課題の解決のために実施する事業内容 ※課題解決の方法・活動時期・実施回数 等を含めて具体的に記載
	6. 事業の実施スケジュール ※物品購入事業の場合は購入予定時期を記載 ・ 2月 報告書提出完了 ・ 3月 報告会
	7. この事業に関する活動歴 ※ <u>既存事業の拡充に関する申請の場合のみご記入ください。</u>

団体名：

(様式1-4)

助成金で行う事業の収支予算書（イベントや物品購入に関係する部分のみの収支）

■収入 ※本助成金は赤い羽根共同募金と善意銀行預託金を財源としています。参加費や自己資金等の活用を検討してください。

科目	予算額（円）	内 訳
本助成金 (a)		「たるみ応援ハートブリッジ助成」
他助成金		
参加費		
売上		
自己資金		
寄付		
合 計 (b)		

■支出 ※積算内訳は、実際に要する金額を記入するようにしてください。（見積書がある場合は、その金額を記載してください）

	科目	予算額（円）	積算内訳
助成 対象経費	交通費		
	謝 金		
	消耗品		
	印刷費		
	通信費		
	使用料		
	備品費		
	手数料		
	修繕費		
	参加費		
	その他		
	小 計(c)		対象経費計は助成金額を下回らないこと。(c) ≥ (a)
助成 対象外経費	その他		
合 計 (d)			収入と支出の合計額が一致すること。(b) = (d)

対象とならない経費 人件費、運営費、保険料、茶菓代、水道光熱費（それぞれの詳細は募集要項を参照ください）